

(報告事項4)

第2回 GPIF Finance Awards の実施について

1. 第2回 GPIF Finance Awards の実施について

GPIF Finance Awards については、年金運用の分野で優れた功績をあげつつある若手研究者を表彰し、その功績と社会的意義を広く周知するとともに、優秀な研究者の活動を振興することを通じて、運用理論研究（AI 等の新たな活用等も含む）の充実を図り、年金積立金の安全かつ効率的な運用を実現していくことを目的に設立された。

昨年3月末には表彰式・講演会を開催し、ノーベル経済学賞受賞者で審査委員でもあるロバート・マートン氏及び受賞者である沖本竜義氏の講演が行われ、来賓・研究者・金融関係者など合わせて、総勢約160名が聴講した。

本件について、当初の目的を達成するためには、継続して行うことが重要であると考えられることから、第2回 GPIF Finance Awards を実施する。

➤ 第1回 GPIF Finance Awards 受賞者

沖本 竜義 氏

(オーストラリア国立大学クロフォード公共政策大学院准教授、
一橋大学大学院国際企業戦略研究科客員准教授)

2. スケジュール予定

平成30年1月～2月	推薦受付期間
平成30年3月～5月	選考
平成30年6月上旬	受賞者公表（ホームページ、プレスリリース）
平成30年7月中旬	表彰式、講演会
	(同日に GPIF Finance Awards 受賞者及びノーベル賞受賞者等の講演を予定)